

# 府中総合病院



## はじめに

府中は、名のとおり律令時代に備後国の府中が置かれた地です。現在は備後の中心地は福山になっています。福山市の北に府中は位置しています。府中市の人口は平成22年11月1日44,225人です。地場産業として家具づくりは江戸時代から伝統があり、府中家具として知られています。府中味噌も美味です。リョービ、北川鉄工所、ヒロボーなど府中に本社をおいている企業も有ります。

## 沿革

府中総合病院のルーツは、昭和11年に開設された府中町立病院であります。第2次世界大戦で職員に出征者を多く出し、病院運営が困難であった時に昭和19年2月に広島県農業会が買収して県農業会府中病院として発足しています。規模は病床20床、職員15名でした。昭和26年11月現在の厚生連による経営となっています。時代の流れとともに増床を繰り返し昭和63年6月に一般145床、結核20床、精神80床でしたが、平成4年2月結核病棟全20床が廃止。平成11

年7月より一般145床、療養型54床に変更しています。平成22年4月より医師不足により41床の一般病棟を休床し、一般病棟104床、療養病棟54床で運営しています。

## 病院の理念

### 愛と奉仕の精神

わたしたちは、すべての人にやさしさと思いやりの気持ちを持って奉仕いたします。

### 調和の心

わたしたちは、チームワークを大切に、誠実で真心を込めた医療を提供します。

### 知識と技術の向上

わたしたちは、生命の尊さと人間愛を基調により高い知識と技術の習得に励みます。

### 地域の病院

わたしたちは、地域の期間病院としての自覚を持ち、地域に密着した病院づくりに努めます。

## 病院の基本方針

地域の中核病院であるJA、府中総合病院は、JA・医師会・地方行政と協力しながら医療・保健・高齢者

福祉・介護事業の推進と発展に貢献し、地域の皆様の健康と生活を守るべく努力しつづけます。

## 病院の現況

診療科目は内科、小児科、外科、整形外科、婦人科、眼科、精神神経科、放射線科、リハビリテーション科、人工透析です。常勤医師11名、非常勤医師で運営しています。

平成11年に常勤医師が21名在職していました。現在の11名では出来る事が制限されますが、平成21年度の実績は入院患者数61,012名、病床稼働率84.0%、1日平均外来患者数407.4名でした。年間救急車受入件数は398件でした。府中地域二次救急病院輪番制に参加しています。常勤医師の派遣は岡山大学6名、広島大学4名、川崎大学1名です。

## 今後の展望

平成11年に常勤医師は21名在職していましたが、医師不足、医師の偏在で現在11名に減少し、病院の経営状態も厳しい状況になりました。府中市にとっては、府中総合病院はなくてはならない存在です。府中市の医療崩壊に対する医療再生計画が広島県地域医療再生計画に採択されました。具体的には現在の経営母体は替わりますが、厚生連府中総合病院と府中北市民病院の経営統合を行い、平成24年4月より地方独立行政法人として発足する予定です。それに向け府中市地域医療再生協議会が設置され、それを基に行政部会、医療部会、住民部会があり、現在、各部会で話し合いが行われています。以前のように年間300件ほどの分娩の再開、小児2次救急の再開がもられています。お年寄りも若い人も安心して住める地域作りの為にも病院

を再生したいと考えています。岡山  
大学医学部関連の先生で府中市の住  
民の為に少しでも力を貸していただ  
ける先生がおられたら助けていただ  
きたいと思っています。

---

平成22年12月受理  
〒726-8501 広島県府中市鵜飼町555-3  
電話：0847-45-3300 FAX：0847-45-6237  
<http://www.hirokouren.or.jp/fucyu/>